

プログラム タイマー

PT-34S

使いかた

お買い上げいただき、ありがとうございます。

この製品の機能を十分に生かして正しくお使いいただくため、ご使用前にこの説明書をよくお読みください。操作の手順は、添付のカードに示されていますので、カードの番号に従って正しく操作してください。

この説明書や添付のカードは、お読みになったあとも大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにもう一度ご覧ください。きっとお役に立ちます。

電源コードをつなぐ前に

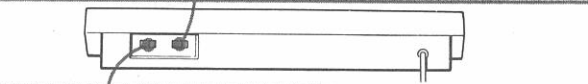
—裏側のスイッチを確かめてください。

電源周波数は合っていますか

50Hz 60Hz 60Hz 50Hz

周波数がわからないときはお近くの電力会社へ

●周波数が合っていないと、1時間に10分程度、時計が遅れたり、進んだりしますのでご注意ください。



時刻の表示方式は選びましたか

12時間方式のとき → PM 3:00

24時間方式のとき → 15:00

12時の表示は

	正午	真夜中
12時間方式	PM 12:00	AM 12:00
24時間方式	12:00	0:00

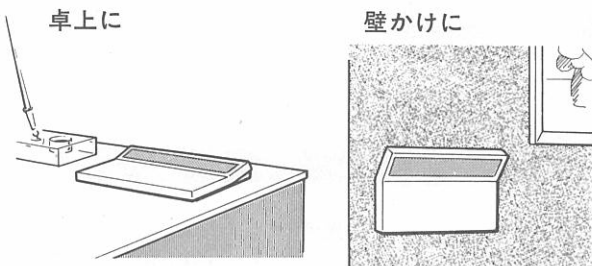


時刻表示のいろいろ

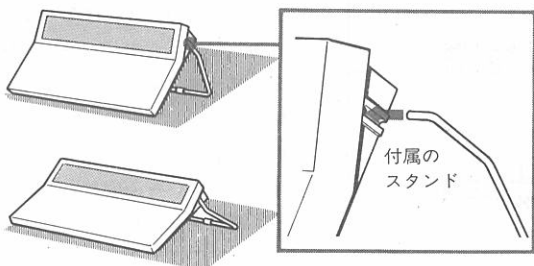
時刻表示のいろいろな点滅は、それぞれに意味を持っています。ボタンの押し間違いなどで思うように操作できないときなどに、次の表をご利用ください。

点滅していない部分がない	ふつうの状態	AM 10:24	現在時刻の時と分の表示。
	:(コロンの)	24 35	現在時刻の分と秒の表示。
点滅している部分がある	表示全体が点滅。	※ 12:00	時計合わせの状態。このとき時刻合わせボタンを押せば、現在時刻が合わせられる。
	:(コロンの)	AM 7:30	タイマーの予約時刻の表示。このとき時刻合わせボタンを押せば、予約時刻が合わせられる。
	:(コロンの)が点滅して他に何も表示されない。	※	タイマーの予約時刻の表示。ただし、何も予約されていないことを示す。
	Eの文字が点滅。	E	停電などで一度電源が切れたことを示す。現在時刻・タイマー予約ともに合わせ直してください。

置きかたのバリエーション



スタンドを使って



スタンドの取り付け

左右に少し広げながら、左の図のように差し込んでください。スタンドの多少の曲がりやゆがみは、手で簡単に直すことができます。

実際の使いかた

タイマーにつなぐ電気製品は？

●3つのコンセントにつないだ機器全部の消費電力の合計が1,000Wを越さないように十分注意してください。この範囲内でしたらオーディオ機器以外にもテレビやラジオ、コーヒーメーカーなど、自由にお使いいただけます。

●各機器の電源スイッチはON(入)のままにしておきましょう。すべての機器のスイッチの入/切を、タイマーのマニュアルボタンだけでコントロールすることができます。

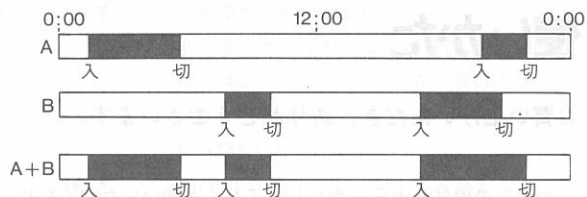
タイマーコンセントの使いかたは？

このタイマーには A、B、A+Bの3つのコンセントがあり、AとBのコンセントは、まったく別の独立した2つのタイマーによってコントロールされます。

Aのコンセントは……□の列の、マニュアル、タイマー、予約1、2のボタンによって、電源が入ったり切れたりします。

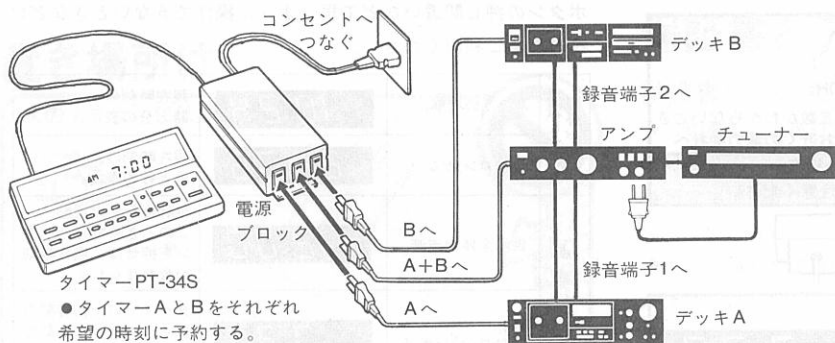
Bのコンセントは……○の列のボタンを操作することによって、電源が入ったり切れたりします。

A+Bのコンセントは……△と○の両方の列のボタンによってコントロールされます。A、Bのどちらか一方(または両方)のコンセントが“入”のときには電源が入り、両方のコンセントが“切”のときには電源が切れます。



従ってA+Bのコンセントは、Aにつないだ機器とBにつないだ機器の両方を働かせるのに必要な機器一たとえば、2台のデッキをA、Bにつないだ場合のアンプに使うことができます。また、1組のステレオシステムをA+BにつないでA、B、それぞれ1日2回、合計4回の入/切をコントロールすることもできます。

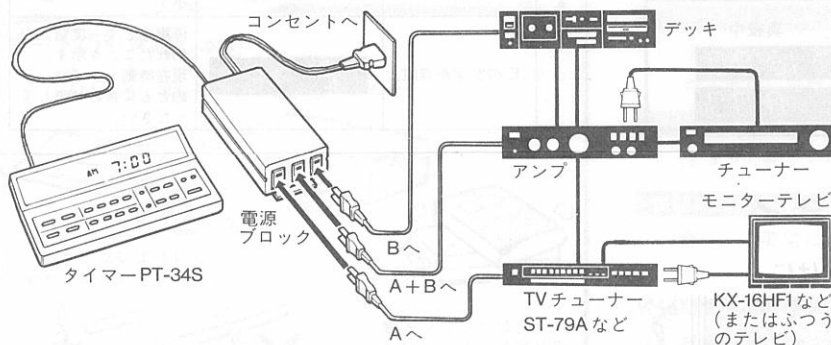
接続例1： テープデッキ2台で別の番組を留守録するには



応用例

- 2台のデッキのリレー録音ー長時間番組の録音に。
- 違う局の2つの番組を録音ープログラム機能付きのチューナー(ソニーST-J75など)を使って。

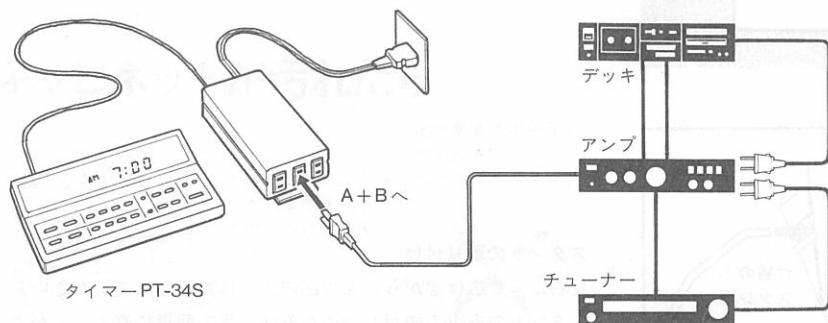
接続例2： タイマーAはテレビチューナー用、タイマーBはデッキの留守録音用に。



応用例

- A、B2つのタイマーを独立利用。ーAのコンセントはステレオ専用。Bのコンセントは主婦用に炊飯器やコーヒーメーカーなどを。

接続例3： 4つの予約をフルに活用してステレオシステムをコントロールする。



応用例

- ウィークデーと休日の予約を分けてーAの予約はウィークデー用にFM放送でお目覚め。休日はBのタイマーを使って好きなテープでお目覚め。タイマーボタンの操作でA、Bを使い分ければ、予約のし直しも不要。Aのコンセントにコーヒーメーカーをつないで、時間のない朝はお目覚めと同時にコーヒーなどいかが。

ステレオを聞きながら眠りたいときの操作は？

—自動的にスイッチを切るには

①まず電源を入れます。

タイマーのマニュアルボタンを押します。Aのタイマーを使うときはAのボタン、Bの場合はBのボタンです。

②好きなプログラムを演奏してください。

ふつうにステレオを使う場合と同じです。

③タイマー予約をします。

スイッチを切りたい時刻だけを合わせます。

タイマーボタンを押して、赤いインジケーターをつけておきます。A、Bを間違えないよう注意してください。

希望の時刻よりも前の予約は取り消しておきましょう。

これで完了です。あとは眠ってしまっても大丈夫。タイマーが自動的にスイッチを切ります。

FM放送で目を覚ましたいときの操作は？

—自動的にスイッチを入れるには

①まず電源を入れます。

タイマーのマニュアルボタンを押します。Aのタイマーを使うときはAのボタン、BのタイマーはBのボタンです。

②ご希望の局を受信します。

ふつうにFMを聞くときと同じです。

音量は目が覚めるくらいに合わせてください。

③タイマー予約をします。

スイッチを入れたい時刻を合わせ、タイマーボタンを押して赤いインジケーターをつけておきます。(AとBを間違えないように。)スイッチを切る時刻も合わせておくと便利です。もちろん、希望の時刻よりも前の予約は消しておかないと、とんでもない時刻に目を覚ますことになります。

④ステレオの電源を切ります。

もう1回マニュアルボタンを押してください。

これで、FM放送のさわやかな音楽で目を覚ますことができます。

留守録音する場合の操作は？

—テープデッキを使うには

①まず電源を入れます。

タイマーのマニュアルボタンを押します。Aのタイマーを使うときはAのボタン、BのときはBのボタンを押してください。

②次に録音の準備をします。

録音する局を受信して、デッキにカセットを入れ、録音レベルを合わせておきます。

③タイマー予約をします。

予約ボタンを押して、スイッチを入れる時刻と切る時刻を合わせます。

赤いタイマーインジケーターが点灯するように、タイマーボタンも押しましょう。(A、Bを間違えないように。)

希望の時刻より前にスイッチが入る予約がある場合は取り消しておいてください。

④電源を切ります。

もう一度マニュアルボタンを押せばすべての電源が切れます。

⑤デッキのタイマースwitchを合わせておきます。

デッキの説明書に従って合わせてください。

あとは、帰宅してから留守録音した番組を聞いてみるだけ。うまく録れなかったときはもう一回操作を確かめてみましょう。

ご注意

タイマーを使つての録音や再生が、1回だけできるテープレコーダーをお使いになるときは、オートシャットオフ機構が働いて、レコーダーの押し込まれた操作ボタンが元に戻ってから電源が切れるように、タイマーの予約時刻を合わせてください。ボタンが元に戻らないうちに電源が切れると、テープやレコーダーをいためてしまうことがあります。

ボタンの使いかたと名称

タイマーコンセントに電源が入ると緑色に点灯する

マニュアルインジケーター

タイマー予約に従ってコンセントの電源を入/切したいときに赤く点灯させておく

タイマーインジケーター

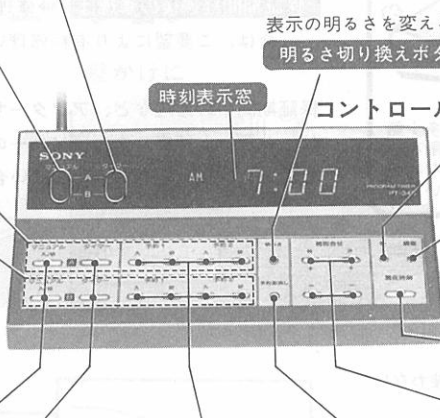
タイマー予約が何もないときは、いくらタイマーボタンを押しても点灯しません。

電源ブロック



タイマー予約に関係なく、いつでもコンセントの電源を入/切できる

マニュアルボタン



タイマー予約を実際に働かせる

タイマーボタン

赤いタイマーインジケーターがタイマー予約が働くかどうかを示します。

どの予約にタイマー予約するかを選ぶ

予約ボタン

表示の明るさを変える

明るさ切り換えボタン

時刻表示窓

コントロール部

現在時刻を秒まで表示する

秒表示ボタン



現在時刻を合わせるときに押す

調整ボタン

鉛筆の先などで押してください。秒表示のときに押すとその時刻の0秒に戻り、押している間は時計は止まります。ボタンをはなした瞬間から秒が動き始めるので秒合わせができます。

表示を現在の時と分に直す

現在時刻ボタン

予約取消しボタン

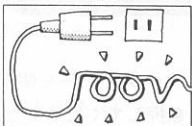
現在時刻や予約時刻を合わせるとき時刻を送る

時刻合せボタン

先へ進めるときは、+ボタン、逆に戻すときは、-ボタンを押します。ボタンを押し続ければ時刻は速く変わり、ボタンと押しはなすとひとつずつ変わります。

安全にお使いいただくために

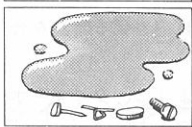
主な仕様



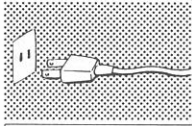
電源は…
100V電灯線電源です。
外国では使用できません。



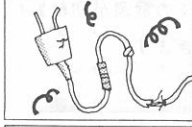
感電を防ぐために…
電源ブロックの外わくは、はずさないでください。内部に手を触れると危険です。異常や不具合がおきた場合は、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、ソニーのサービス窓口にご相談ください。



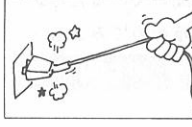
液体や異物を入れないように…
タイマー内部に水がこぼれたり、燃えやすいものやピンなどの金属類が入ったりすると、故障や事故の原因になります。



長い間使わないときは…
コンセントから抜いておきましょう。



電源コードは…
傷つけないでください。
いたんだコードは感電や火災の原因になります。



コードは引っ張らないで…
コードを抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。

タイマー部

時計	電源周波数同期型
制御時間	24時間周期
動作時刻セット	1分刻み A、Bそれぞれ入/切2回までセット可能
タイマー精度	+0.02秒(遅れ)以内 電源周波数の変動による時間誤差を除く
大きさ	180×40×110mm(幅/高さ/奥行き) 最大突起部を含む
重さ	約400g(コード含む)
コードの長さ	5m(コントロール部から電源部まで)

電源部

電源	AC 100V、50Hz または60Hz 切り換え可能
消費電力	6W
電源コンセント	連動コンセント 3個、合計1,000W
大きさ	150×50×70mm(幅/高さ/奥行き) 最大突起部を含む
重さ	約440g

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 万一故障した場合の無料修理期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

- 調子が悪いときはまずチェックを** →操作方法をもう一度確かめください。
- それでも具合の悪いときはサービスへ** →お買い上げ店または添付の“サービス窓口のしおり”にあるお近くのソニーサービス窓口にて修理をお申しつけください。
- 保証期間中の修理は** →保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理は** →修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げ店、またはソニーのサービス窓口、ソニーインフォメーションセンターにお問い合わせください。

置き場所は

次のような所には絶対に置かないでください。

- 湿気の多い所 (Illustration of a faucet dripping water)
- 温度の高い所 (Illustration of a thermometer with a high reading)
- ほこりの多い所 (Illustration of dust particles)
- 直射日光があたる所 (Illustration of a sun)
- “振動”の“多い”所 (Illustration of a hand shaking a box)

コードの引き回しかた
チューナーやラジオのAM用アンテナからは離してください。AM放送に雑音が入ることがあります。

ひっかかないように壁や家具に固定しましょう。

コードは傷つけないように

電源ブロックは多少熱を持ちます。通風孔をふさがらないような場所に置いてください。

キャビネットが汚れたら

時々からぶきを

汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液を少しつけた布でふきます。

化学薬品は使わないでください。表面をいためます。

ペンジナ

ソニー株式会社

〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせ

ソニーインフォメーションセンター (03) 448-3311

Printed in Japan ©1980

3-783-440-01 (2)